

平成30年7月25日（水）

文責 校長

# 賢 優 健

佐久市立浅科小学校だより

## 1学期終了 ありがとうございます

1年生を迎えスタートした76日間の1学期が、本日終了いたしました。授業の他に、入学式、各種安全行事、音楽会、キャンプなどの学校行事、地域講師によるクラブ活動など多くのことがあった1学期でした。保護者の皆様には、学校を温かく応援していただき、ありがとうございました。また、地域のブロック塀等の危険箇所点検にもご協力いただきありがとうございました。防災への対応だけでなく、交通安全や熱中症や防犯、いじめや体罰等にも慎重に対応してまいりましたが、2学期以降も、安心安全な学校づくりを着実に進めていきたいと思っております。

明日からは26日間の夏休みです。8月21日には、みんな元気で登校できるように、ご家庭でも交通安全等へのご協力をお願いいたします。



校内音楽会全校合唱

## 1学期終業式講話 ～夏休みに向けて～

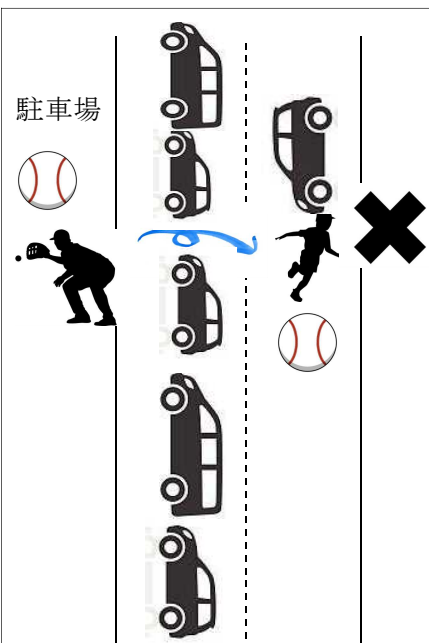
（前略）1学期76日間の中で、いろんなことを学び合ったと思います。どんなことを学んできたか、先生方からいただいた通知票を見ながら家の人とお話してみてください。先生方は、通知票に心を込めています。通知票は、先生方から皆さんへの温かいメッセージです。みなさんの頑張ったことや、もう少し頑張れば、もっと多くの力を発揮できるということなどを伝えてくれています。まだまだ持っている力を出し切っていないよ、もっともっといいところが出せますよ、という励ましです。家の人と一緒に、先生方は私にどんなメッセージをくれたんだろうとよく考えてみてくださいね。

さて、明日から夏休みです。楽しい夏休みですが、私にとってどうしても忘れられない夏休みがあります。それは、私が先生になった2校目のことでした。お盆の時に学校から突然に電話があり、「5年生のAくんが交通事故にあってしまった。大至急学校に集合しなさい。」ということでした。何とか無事であってくれと願いながら、私が学校に駆けつけたときには、とても残念なことに病院で息を引き取ったあとでした。夕方、Aくんの家を尋ねて病院から戻ったAくんの顔を見ました。ぶつかった跡がはっきり残っていましたが、元気だった頃のAくんの顔でした。私はそのときに強く思いました。「Aくんのような悲しい事故は絶対に起こしてはならない」と。Aくんの事故を説明します。（右図参照）（その後、ヘルメットの実験・・・略）

3つの約束をしましょう。1 飛び出しは絶対にしない。

2 ヘルメットはきちんとかぶる。3 自分の目で見て安全確認。それでは、8月21日火曜日に全員が明るく元気に登校してくるのを楽しみにしています。いい休みにしてください。これで、お話を終わりにします。

（裏面に）



駐車場でキャッチボールをしていた。ボールを追いかけて渋滞中の車の間から飛び出し、反対車線を走ってきた車と衝突し、8m飛ばされ頭から落下した

## 飲酒運転等の非違行為の根絶に向けて

7月14日（土）に、佐久市立望月中学校の教諭が道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで、現行犯逮捕されるという事案が発生してしまいました。佐久市では、平成26年、28年にも同様の逮捕事案が発生しています。さらに、2月には、飲酒運転の車両により横断歩道を渡っていた小学生の命が奪われるという痛ましい事故が発生しています。本校はもとより、全市をあげて飲酒運転撲滅の取り組みをしているさなかでの出来事であり、この事案の重大性を改めて痛感しているところです。

本校では、今までも、子どもや保護者や地域の信頼を損ねる非違行為を絶対に起こさないために、継続的に研修を積み重ねて参りました。教育は信頼の上に成り立つものです。今後もこのことを受け、非違行為は絶対に出不さいという覚悟のもと、教職員としての責務を再確認し、より一層襟を正して、日々の教育活動の充実を図って参りたいと思います。

## お知らせ

○本校では、「いじめ」につながるような児童のシグナルをキャッチするために、「児童との相談日」を設け、一人ひとりの児童と担任が相談する時間を持ちます。本年度は、第1回として、7月上旬から7月中旬にかけて、各学級毎に実施しました。それにより、子ども同士のトラブルによる悩みや訴え等を聞くことができました。子ども同士のトラブルは日々あります。トラブルをいじめにつなげないために、学校は全力で取り組みます。ご家庭でも、「子ども同士によくあること」といった安易な考えをせず、いじめにつなげないため、悲しんでいる子どもの気持ちになって真摯に向き合っていただければ幸いです。これからも、ご家庭の協力のもといじめの根絶に努めていくために、継続的に以下のことを行っていきます。

- ・定期的に友人関係や心の状況についての調査を実施する。
- ・既に実施したQ-U（子どもたちの人間関係等の満足度調査）を活用する。
- ・生活記録等でいじめを予見させるような記述がないかチェックする。
- ・懇談や生活記録チェックで気になる児童がいたら、担任から教頭・校長に報告し、場合によっては生徒指導委員会を開き対応する。
- ・改善のため、保護者に詳細をお伝えし、協力を仰ぐ。

○校長室・保健室・事務室等を、いつでもだれでもどんなことでも相談できる場所（名前は「スマイルルーム」）にしてあります。児童はもとより、保護者の方でもご相談があればいつでもお越しください。

○1学期終業式での講話の中でも、児童に話をしましたが、夏休み中は「飛び出しによる交通事故」が多発する時期であります。各家庭では、念には念を入れて、「絶対に飛び出しはしない」という点をよく話してください。

○長い夏休みです。子どもだけで生活するようになる時は、食事の取り方、換気・冷房等の熱中症対策、防犯関係等をお話いただき、安心・安全な時間が持てるようなご配慮をお願いいたします。

○地域講師によるクラブ活動「あさしなこめこめクラブ」の活動が始まりました。どのクラブでも、楽しそうな子どもたちの顔と共に、講師の方々の充実した笑顔を見ることができました。その作品や活動の様子を撮った写真を児童玄関前の「ギャラリー浅科」に掲示してありますので、ご来校の際は、是非ご覧ください。

